

2 収支の状況

(1) 収支概要

平成25年度純利益……575,976千円 → ▲281,049千円(対前年度差額)
 (平成24年度純利益……857,025千円)

・収益については、医療連携の強化による患者数の増加や診療単価の増などにより、前年度比で約5%の増収となった。
 ・費用についても、職員の増員に伴う給与費の増加があったものの、材料費や経費における価格交渉や契約方法の見直しによる経費削減の努力により前年度比で約7%の増加にとどめることができ、収支差では、平成22年度から4年連続で黒字となった。

(2) 前年度比収支状況

(単位:億円)

	H24年度	H25年度	H25-H24	対前年度比	参 考
収益	157.3	164.7	7.4	105%	診療単価 (H24) (H25)
営業収益	156.1	163.6	7.5	105%	入院 56,928円 → 58,710円
うち入院収益	104.0	107.3	3.3	103%	外来 13,411円 → 14,250円
うち外来収益	39.0	42.5	3.5	109%	
うち運営費負担金	7.8	8.5	0.7	109%	患者数 (H24) (H25)
営業外収益	1.2	1.1	▲0.1	92%	入院 182,438人 → 182,540人
うち運営費負担金	0.7	0.7	0	100%	外来 290,149人 → 297,719人
費用	148.8	159.0	10.2	107%	
営業費用	144.1	153.8	9.7	107%	一般病床利用率 (H24) (H25)
うち給与費	73.1	76.4	3.3	105%	85.4% → 84.3%
うち材料費	34.9	39.8	4.9	114%	
うち経費	23.7	25.1	1.4	106%	
うち減価償却費	12.0	12.0	0	100%	
営業外費用	4.7	4.6	▲0.1	98%	
臨時損失	0	0.5	0.5	-	
収支差	8.6	5.8	▲2.8	-	

※各項目毎において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

(3) 前年度比収支変動の主な要因

ア 営業収益

うち入院収益 (3.3億円増) 診療単価・患者数の増加によるもの
 うち外来収益 (3.5億円増) 診療単価・患者数の増加によるもの

イ 営業費用

うち給与費 (3.3億円増) 職員の増員によるもの
 うち材料費 (4.9億円増) 手術の増加によるもの
 うち経費 (1.4億円増) 内視鏡診断治療システム賃借によるもの

ウ 臨時損失

前畑医師住宅の減損処理によるもの (0.5億円増)